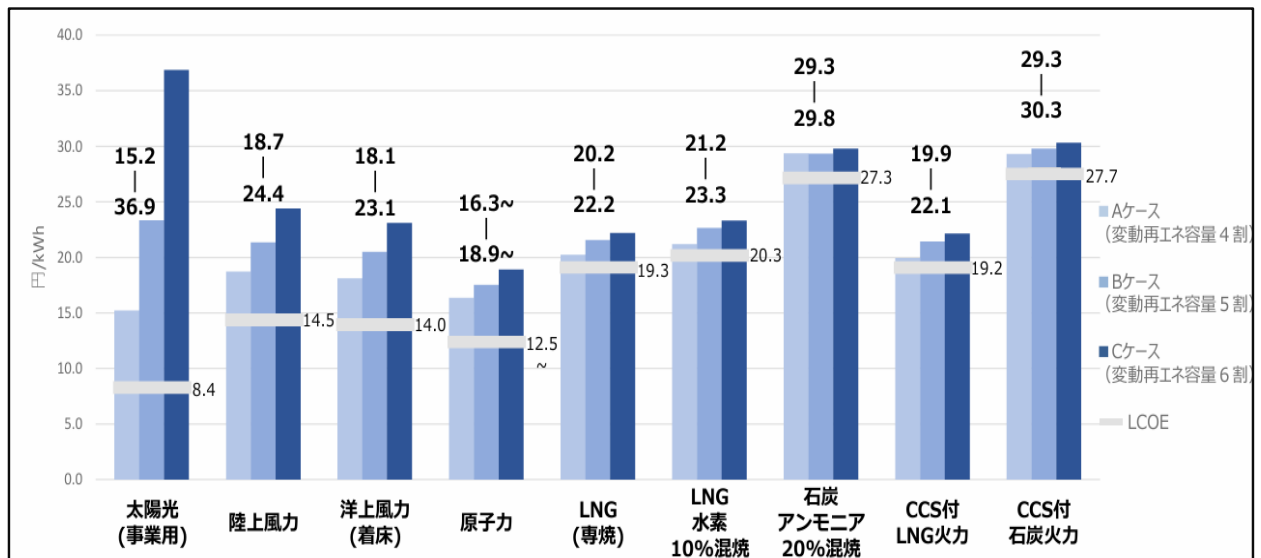


Ⅲ-3-④2040年度 電源別の電力コスト

電力コストは、それぞれの電源で発電する場合の直接コストに加え、その電源を送電線に繋ぎ、安定的に電力を供給するためのコストが、別途、必要です。

例えば太陽光や風力といった安定した供給が難しい電源の比率が増加すると、電力システム全体で生じるコストも増加します。

「第7次エネルギー基本計画」の検討にあたっては、新たな電源設備を建設・運転した際のkwh当たりのコストを、一定の前提で機械的に試算(LCOE)したほか、再エネ容量が変化した場合を想定した3ケースについても算定しています。



出典：2040年度におけるエネルギー需給の見通し(関連資料)P36

【統合コストの一部を考慮した発電コスト】2040年の試算の結果概要